

Wafer Per Hour(WPH)性能試験報告書

1. 基本情報

エンドユーザー	S&S Tech Corporation
装置型番	Lodas-AI100
装置番号	SN-2025005
試験日	2025/12/12
試験場所	工場内テストエリア

2. 装置構成

構成	数量	仕様・機能
Opener	1	Rsp200、6025 ガラス、単層及び多層対応、RF-ID なし、Mapping
OpeneCassette	4	Pot1:ULD2;Pot2:ULD1;Pot3:LD2;Pot4:LD1、飛び出し検出、交換ボタン
Robot Arm	1	4 軸シングルアーム、6025 対応、エッジクランプ、1mmClamp 爪、Mapping
Aligner	-	-

3. 試験条件

ウェーハサイズ	6025 ガラス 2 枚、エッジ 5mm
搬送フロー	LD2 → STG → ULD2
マッピング	有効
OCR	-
RF-ID	-
ソフトウェアバージョン	Dec 18 2025 11:57:07 f3d770d0

4. 試験結果

Mapping+AF 時間	Put+STG 時間	Get+STG 時間	1 枚の検査時間	WPH
22' '+6''	22' '+4''	17' '+4''	5' 20''	9.7

総時間計算: 2 枚の場合: $22+6+2*(22+4+17+4+320) = 762'$

Mapping + AF 時間+ 検査枚数 * (Put+STG 時間 + Get+STG 時間 + 1 枚の検査時間) = 総時間

WPH 計算: $(3600-22-6)/(22+4+17+4+320)=9.7(\text{枚})$

$(3600 - \text{Mapping} - \text{AF 時間}) / (\text{Put} + \text{STG 時間} + \text{Get} + \text{STG 時間} + 1 \text{ 枚の検査時間}) = \text{WPH}$

1 枚の所要時間計算: $3600/9.7=371'$

$3600/\text{WPH}=1 \text{ 枚の所要時間}$

5. 結論

標準試験条件下で本装置は、6025 ガラスに対応、1 時間あたり 9 枚以上の処理能力を確保しております。

担当者	確認者	承認者
		